

JMAT 新潟市医師会第8班活動報告

新潟市医師会第8班

小 黒 仁

5月16日から18日まで石巻市で救護活動を行って来ました。当院の藤村医師が5月12日から14日までJMATで当地を訪れましたが、このたびは新潟市急患診療センターの坂井看護師と、薬剤師会の斎藤薬剤師と、新潟市医師会の眞保係長の4人チームでした。

私は、今までも大震災のたびに現地に行き、災害医療に協力して来ました。今回は警察医として協力する機会はありませんでしたが、医師会の呼び掛けに答えて、初めてJMATとして、被災地を訪れました。

16日午前6時に新潟県庁を出発して、10時に石巻赤十字病院に到着し、11時からのミーティングに参加した後で、昼食と前班の川合先生のチームからの引き継ぎを済ませました。14時から16時まで門脇中学校で診療を行いました。高血圧症や咳の患者が6名訪れました。18時から石巻赤十字病院でのミーティングに出席して情報交換を行い、松島の宿舎に20時過ぎに着きました。初日の疲れをゆっくりと癒したのちに就眠しました。

17日は6時55分に宿舎を出発して、8時20分にエリア4の本部がある石巻中学校に到着しまし

た。ミーティングに参加したのち、9時から11時40分まで門脇中学校で診療しました。昼食後に石巻市の海岸に近い地域を視察しましたが、悲惨な状況に心を痛めました。午後の診療は13時50分から16時まで行いました。この日は11名が訪れましたが、咳などの急性上気道炎の患者が6名と、高血圧などの慢性疾患の患者が5名でした。石巻赤十字病院に戻り、18時からのミーティングに参加したあと、20時前に宿舎に着きました。夕食の時には各人が支援活動について、それぞれの印象を語り合いました。

18日も前日と同様で、石巻中学校でのミーティングを済ませて、8時50分から門脇中学校で診療を開始しました。5名が受診しましたが、やはり咳の患者が3名と多く、高血圧の患者も2名いました。11時30分に診療を終え、十日町市中魚沼郡医師会長の池田先生に引き継ぎをしました。石巻赤十字病院へ行き、合同救護チーム本部に報告してから、新潟への帰路に着きました。今後も被災者の皆様の心の傷を癒す機会があれば、積極的に関わっていきたいと考えています。